

【期間】

2022年6月～2023年8月

【開催場所】

藤沢市役所本庁舎 市民利用会議室

藤沢市役所分庁舎 活動室

藤沢市藤沢労働会館公民館

NPO法人アート・ビーンズ・ファクトリー

【参加人数】

ファシリテーターおよびトレーナー等：4名

オンライン上1～3名

DM・候補者2名

【内容】

1. 意思決定支援実践に向けての打合せ

2022年6月19日（14時～18時00分）（NPO法人アート・ビーンズ・ファクトリー）

- ・意思決定者の募集について
- ・候補者のリストアップ

2. 意思決定支援実践 リクルートミーティング

2022年8月8日（9：00～12：00）（NPO法人アート・ビーンズ・ファクトリー）

- ・準備事前打ち合わせ
- ・リクルートセッション 意思決定者候補2名
- ・振り返り

3. 意思決定支援実践 リクルートミーティング

2022年8月29日（10：00～12：30）（NPO法人アート・ビーンズ・ファクトリー）

- ・準備事前打ち合わせ
- ・リクルートセッション 意思決定者候補2名
- ・振り返り

4. 意思決定支援実践 リクルートミーティング

2022年9月19日（10：00～12：30）（NPO法人アート・ビーンズ・ファクトリー）

- ・準備事前打ち合わせ

- ・リクルートセッション 意思決定者候補 2 名
- ・意思決定者の選任

5. 意思決定支援実践

2022 年 10 月 29 日 (13:00~16:00) (藤沢市役所分庁舎 活動室 3)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・振り返り

6. 意思決定支援実践

2022 年 11 月 19 日 (9:00~12:00) (藤沢市役所本庁舎 5 階 市民利用会議室 4)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・振り返り

7. 意思決定支援実践

2022 年 11 月 19 日 (9:00~12:00) (藤沢市役所本庁舎 5 階 市民利用会議室 4)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・振り返り

8. 意思決定支援実践

2022 年 12 月 11 日 (9:00~12:00) (藤沢市役所本庁舎 5 階 市民利用会議室 5)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・振り返り

9. 意思決定支援実践

2023 年 1 月 8 日 (9:00~12:00) (藤沢市役所本庁舎 5 階 市民利用会議室 5)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション・ゲスト (zoom) 参加
- ・振り返り

10. 意思決定支援実践

2023 年 1 月 29 日 (9:00~12:00) (藤沢市役所本庁舎 5 階 市民利用会議室 1)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・振り返り

1 1. 意思決定支援実践

2023年2月19日(9:00~12:00)(藤沢市労働会館公民館 304会議室)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・振り返り

1 2. 意思決定支援実践

2023年3月12日(9:00~12:00)(藤沢市役所本庁舎5階 市民利用会議室5)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・振り返り

1 3. 意思決定支援実践

2023年3月26日(9:00~12:00)(藤沢市役所本庁舎5階 市民利用会議室5)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・振り返り

1 4. 意思決定支援実践

2023年4月29日(9:00~12:00)(藤沢市役所分庁舎 活動室3・4)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション・ゲスト(zoom)参加
- ・合意書作成について
- ・振り返り

※15.意思決定支援実践 2023年5月27日参加者の都合により中止

1 5. 意思決定支援実践

2023年6月10日(11:00~13:00)(藤沢市労働会館公民館 303会議室)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション
- ・合意書作成について
- ・振り返り

1 6. 意思決定支援実践

2023年7月1日(9:00~12:00)(藤沢市役所分庁舎 活動室3・4)

- ・準備、事前ミーティング
- ・意思決定者とのセッション・合意書作成について
- ・振り返り

17. 意思決定支援実践

2023年8月13日(9:00~12:00)(藤沢市役所分庁舎 活動室3・4)

- ・準備、事前ミーティング
- ・合意書作成と同意
- ・振り返り

まとめ

事業延長により開催時期を遅らせているが、未だコロナウイルス感染拡大とその影響は強く残り、特に「意思決定者」の募集にあっては、当初想定していた当法人の利用者(および支援している当事者団体)を中心に行ったものの、利用している障害福祉サービス(グループホーム等)や、当事者家族・関係者から難色を示されることも少なくはなく、選任に支障が来される状況もあったが、時間を要しながらも「意思決定支援」に於ける「合意書」作成までを完了することができた。

「意思決定支援実践」にあっては「意思決定支援従事者研修」を基にして、そこで学んだ知識と技術によって実際に「意思決定支援」の面接を行ったが、頭では理解していることを「意思決定支援者が実践」する場面に於いて、当初は「これで良いのだろうかという迷い」「どのように展開して行けば良いのだろうかという焦り」を体感することが多かったものの、実践の回数を重ねていくに連れて「意思決定支援従事者研修」で学んだ内容そのものを「知識」だけではない「体験」として、体を通した実践の学びによって、よりその理解を深めることができ、実践に活かして行く方法を見出すことに繋がった。

また、「意思決定者」の意向に基づくサポートチーム(サポーターの選任)の結成や、「意思決定者」の希望を実現するために必要な「情報提供者(ゲスト)」の実践の場への参加・助言による「意思決定支援」の展開は、「意思決定者・支援者」共に「わくわく」するような感覚が湧き上がり、「意思決定者」の気持ちの表出についても、今まではなかなか表現出来なかった自分本来の希望に近づいて行っている感覚を得られている様子が見受けられ、実践による大きな効果を体感することができた。

(引き続き「フォローアップ及び評価」を行う)